

多チャンネル DMM **2700型**

一台のDMMで最高80chの測定可能 製造検査、品質保証、研究開発など幅広い分野に対応



最大 80ch の多点測定が高性能かつ低価格で実現

特長

- ●最大 80ch 差動入力
- 6.5 桁、22bit 分解能
- DMM 並みの使いやすさ
- ■電圧、電流、抵抗、温度、周波数などの基本ファンクション完備
- ■レシオや mX+b など演算機能も充実
- TestPoint ランタイム・スタートアップソフトウェア付属
- ●熱電対、白金、サーミスタ温度測定
- GPIB、RS-232C インターフェース標準装備
- 12 種類のスイッチカードオプション

高性能かつ低価格

多チャンネル DMM2700 型は、データロガーなど、従来のデー タ収録システムと比べ、確度、スピード共に優り、かつ徹底し たコストの削減をコンセプトに設計されました。2700型はハー フラックサイズの筐体に入力カードオプションを挿入し、最大 80ch の差動測定が行えます。従来製品と比較しても、大幅な省 スペース/多チャンネルを実現しています。また、本体単独で 1chの DMM としても使え、将来チャンネル拡張が必要なとき に、入力カードを買い足せます。2700型の DC 電圧の基本確度 は 0.002%、14 種の測定ファンクションをもち、電圧、電流測定 はもちろん、熱電対、RTD、サーミスタによる温度測定が行えます。 フロントパネルの設定もいたって簡単です。このように2700型 は高性能データ収集機能をPCボード並みの低価格で提供します。

高感度測定のケースレー社の 高い安定度、優れた確度と柔軟性

2700 型は、ケースレーの標準的な DMM2000 型がもつ高性能、 多才なファンクション、高い安定度、優れた確度性能を受け継い でいます。それらの特長に加え、2700型はリアルパネルに2つ のスロットを持っています。12種の入力カードから2枚までを スロットへ挿入し、アプリケーションに最適なシステムを構築で きます。測定ファンクションは、フロントパネルもしくは PC を 介し、各チャンネル毎に設定できます。シグナルコンディショニ ングを搭載し、様々なタイプのセンサからの信号をリニアライズ し、モニタできます。



2700型は多様な測定、演算ファンクションが行えます

測定ファンクション

DC 電圧、DC 電流、AC 電圧、AC 電流、2 線式抵抗、4 線式抵抗、 温度 (熱電対、RTD、サーミスタ)、周波数、レシオ、導通 演算ファンクション

チャンネル平均またはレシオ、mX+b、最大値、最小値、平均値、 標準偏差

標準添付のTestPoint™ ランタイム・スタートアップ ソフトウェアですぐにPCと接続

2700 型に標準添付されている TestPoint ランタイム・スタートア ップソフトウェアにより、Windows 環境下で、簡単にファンク ションなどの測定条件を設定し、データ収集が行えます。この ため、新たにプログラムコードを書く必要がありません。また、 TestPoint 用ライブラリと LabVIEW[™] 用ドライバも添付されてお り、独自の自動試験システムも容易に構築できます。

12種の入力カードにより幅広いアプリケーションに対応

12種の入力カードの中から2枚までを、2700型のリアルパネル のスロットへ差し込み、様々なデータ収録アプリケーションに対 応したシステムを構築できます。入力カードのラインナップは次 の通りです。

7700型 差動20chカード/冷接点補償付 7707型 10ch&デジタルI/Oカード

7701型 差動32chカード

7708型 差動40chカード/冷接点補償付

7702型 差動40chカード

7709型 6×8マトリックスカード

7703型 差動32ch高速カード

7710型 差動20chカード/冷接点補償付

7705型 単種40chカード

7711型 2GHz RFカード

7706型 デジタル&アナログI/Oカード 7712型 3.5GHz RFカード

デジタルI/Oインターフェースに より、コントロール、外部トリガ、 HI/LOリミット出力

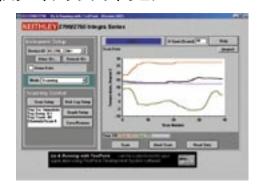
50ピンまたは25ピンのD-Sub コネクタで素早く、確実に脱着



スクリューターミナルで簡単に脱着

2枚までのカードを挿入することにより、最大 80chの多点測定

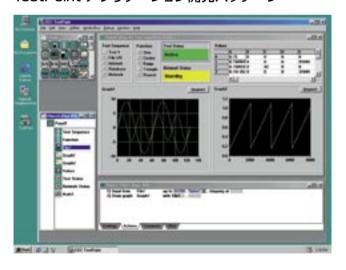
無償スタートアップソフトウェア



この無償ランタイム TestPoint ソフトウェアは、システムを立ち上げてすぐに実行させることができる基本的なデータロギング環境を提供しています。このソフトウェアはマウス操作だけでシステムのハードウェア、配線、通信の認識と、ソフトウェアドライバが適切にインストールされているかが確認できます。また、計測器の機能構成と、簡単なデータの収録作業をすることもできます。複数点計測によるデータの場合でも、ディスクへの保存や、最高8チャンネル分までの値を自動的にグラフ化できます。もし、アプリケーション内容によって上位の環境が必要な場合は、TestPoint アプリケーション開発パッケージで、このランタイムソフトウェアに修正を加えることができます。

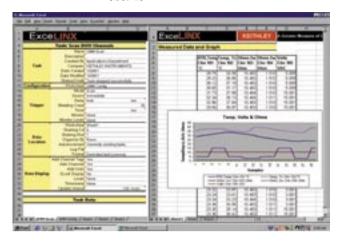
(注:対応入力カードは7700、7702、7708型)

TestPoint アプリケーション開発パッケージ



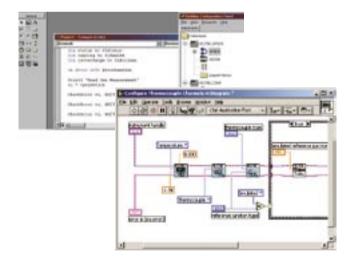
無償スタートアップソフトウェアにて希望されるようなソリューションが提供されない場合は、TestPoint アプリケーション開発パッケージを使って作成することができます。TestPoint のオブジェクト指向、ドラッグ・アンド・ドロップ技術によって、高度なプログラミングをすることなく、必要な基本システムを素早く作り上げる柔軟性を提供しています。データベースや SPC (Statistical Prosess Control) ツールキットを加える等、TestPoint アプリケーションの拡張も簡単です。TestPoint とアドインのツールキットは別売しています。

ExceLINX-1A (別売)



込み入ったデータロギング作業の場合、この効果的で経済的な Microsoft Excel へのアドインを使用することによって、2700型 が収集したデータを Excel に直接転送し、Excel のグラフ、チャートそして解析機能を用いて使いやすい情報に変換することができます。プログラミングは不要であり、マウスのクリックのみで、チャンネル構成や、パラメータ設定、トリガ設定、そしてスキャンリストが作成できます。

無償IVI (VISAベース) 計測器ドライバ



大きなシステム、もしくはカスタムシステムの場合、Visual Basic、Visual C/C++、LabVIEW™、LabWindows™/CVI、TestPoint™のようなアプリケーション開発環境用に作成されたこの IVI 計測器ドライバをご使用頂けます。この IVI スタイルドライバ(VISAベース)は全ての計測器の機能をサポートしていますし、最初の立ち上げ時のために、プログラマをヘルプするたくさんのサンプルプログラミングが含まれています。標準Windowsソケットインターフェイスの採用により、SCPI によって 2700 型を直接プログラミングできます。

2700 型用スイッチカード仕様

7700 型 差動 20 チャンネル・スイッチカード

チャンネル数 :20

電流測定チャンネル数:2 (内蔵シャントによる)

最 大 電 流 : 3A リレー駆動時間 : < 3ms

接 点 寿 命 : > 105回 (最大許容入力レベル)

 $> 10^8$ 回 (コールドスイッチング)

オフセット電流 : < 100pA

チャンネル抵抗 : <1Ω (接点寿命時)

絶縁

チャンネルーグランド間: $>10^{\circ}$ Ω 、<200 pF

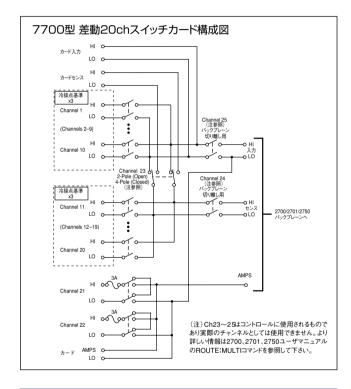
チャンネル間 : $> 10^{10} \Omega$ 、< 100 pFチャンネル間クロストーク: -40 dB

接触電位: $<1 \mu V$ (チャンネルの接点ペア当たり)

< 1 µ V (1 接点当たり)

挿入損 (50 Ω): 1MHz 以下で < 0.1dB

コモンモード電圧:300V (チャンネルーシャーシ間)



7701 型 差動 32 チャンネルスイッチカード

チャンネル数 : 32 (2極)、すべてのチャンネルで4極可能

コネクタタイプ : 1-24ch 50 ピン D-Sub コネクタ 25-32ch 25 ピン D-Sub コネクタ

最大入力レベル : 150VDC または 150Vrms (212V ピーク)、

1A スイッチ、 60W、 125VA

リレー駆動時間 : < 3ms

接 点 寿 命 : > 10⁵回 (最大入力許容レベル) > 10⁸回 (コールドスイッチング)

接 触 電 位:<6 µ V

接 点 抵 抗 $:<1\Omega$ (接点寿命時 1Ω 追加)

オフセット電流 : < 100pA

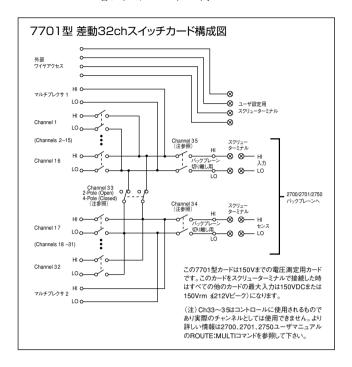
絶縁

チャンネルーグランド間: $>10^{9}~\Omega_{\odot}<400 pF$

チャンネル間 : $>10^{9} \Omega$ 、<200 pF

チャンネル間クロストーク (1MHz、 50 Ω負荷) : <- 35dB

挿入損 (50 Ω): 1MHz 以下 < 0.35dB 2MHz 以下 < 3dB コモンモード電圧: 300VDC または 300Vrms (425V ピーク) 各チャンネルーシャーシ間



7702 型 差動 40 チャンネル・スイッチカード

チャンネル数 :40

電流測定チャンネル数:2 (内蔵シャントによる)

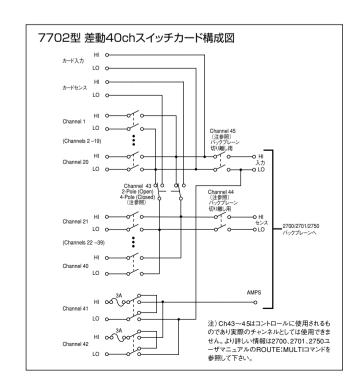
最 大 電 流 : 3A リレー駆動時間 : < 3ms

接 点 寿 命 :>105回 (最大許容入力レベル)

> 10⁸ 回 (コールドスイッチング)

オフセット電流 : < 100pA

チャンネル抵抗 :<1Ω (接点寿命時)



絶縁

チャンネルーグランド間: $>10^9\,\Omega$ 、 $<200 \mathrm{pF}$

チャンネル間 $:>10^{10}\,\Omega\, < 100 \mathrm{pF}$ チャンネル間クロストーク: $-40\mathrm{dB}$

接 触 電 位 : $<1 \,\mu\,V$ (チャンネルの接点ペア当たり)

< 1 μ V (1 接点当たり)

挿入損 (50 Q): 1MHz 以下で< 0.1dB

コモンモード電圧:300V (チャンネルーシャーシ間)

7703型 差動 32 チャンネル・高速スイッチカード

チャンネル数 : 32 リレー駆動時間 : < 1ms

接 点 寿 命 :>5×104回 (最大入力許容レベル)

> 10⁸ 回 (コールドスイッチング)

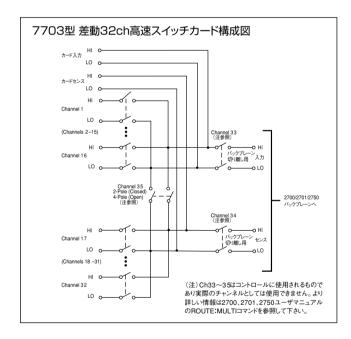
オフセット電流 : $< 100 \mathrm{pA}$ リレー駆動電流 : $20 \mathrm{mA}$ チャンネル抵抗 : $< 1 \, \Omega$

絶縁

チャンネルーグランド間: $>10^{9}\,\Omega$ 、<400pF

チャンネル間 : $> 10^{\circ} \Omega$ 、 $< 200 \mathrm{pF}$ チャンネル間クロストーク: $-40 \mathrm{dB}$ 挿入損 (50 Ω): $1 \mathrm{MHz}$ 以下で $< 0.35 \mathrm{dB}$

コモンモード電圧:300V (チャンネルーシャーシ間)



7705 型 単極 40 チャンネル・スイッチカード

チャンネル数 : 単極、独立 40 接点タイプ : 単極、フォーム A

接点寿命 : 10⁵回 (最大入力許容レベル) 10⁸回 (コールドスイッチング)

オフセット電流 : < 100pA

チャンネル抵抗 : $< 1\Omega$ (コンダクタごと)

接触電位 : 4 µ V

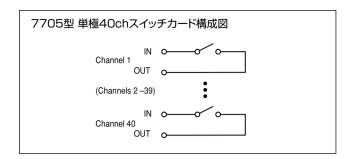
絡緑

チャンネルーグランド間: $>10^{9} \Omega$ 、<100 pF

チャンネル間 : $> 10^{9} \Omega$ 、< 50 pFチャンネル間クロストーク: -40 dB

挿入損 (50 Ω): 1MHz 以下 < 0.35dB、10MHz 以下 < 3dB

コモンモード電圧:300V (チャンネルーシャーシ間)



7706型マルチファンクション・1/0カード

ディジタル出力

 $\begin{array}{ll} \text{V}_{\text{out}} \text{ (L)} & : < 0.8 \text{V @ I}_{\text{out}} = 400 \text{mA} \\ \text{V}_{\text{out}} \text{ (H)} & : < 2.4 \text{V @ I}_{\text{out}} = 1 \text{mA} \end{array}$

最大 V_{out} (H) : < 42V 外部オープンドレインプルアップ

Read/Write スピード: 50/s

トータライザ入力 カ ウ ン タ 数 :1 最大カウント数 :2³² - 1 トータライザ入力: 100kHz

アナログ出力

チャンネル数 : 2 最大出力電流 : 5mA 電 圧 : ± 12V 最 小 分 解 能 : 1mV

アナログ入力 チャンネル数 : 20

アイソレーション

コモンモード電圧:300V (チャンネルーシャーシ間)

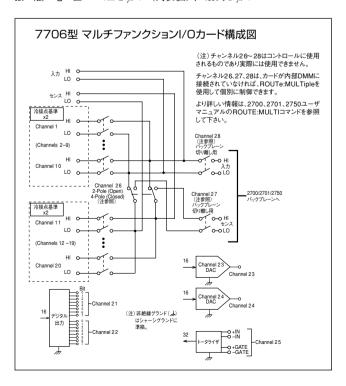
チャンネル抵抗 :<1Ω

チャンネルーグランド間: $>10^{9}$ G Ω , <200pF

チャンネル間 : $> 10^{\rm 9} {\rm G}~\Omega_{\odot} < 100 {\rm pF}$ チャンネル間クロストーク: $-40 {\rm dB}$

オフセット電流 : < 100pA

接 触 電 位:<±2 µ V (代表値)、最大3 µ V



2700 型用スイッチカード仕様

挿入損 (50 Ω): 1MHz 以下で < 0.1dB

接 点 寿 命:105回(最大許容入力レベル)

108回 (コールドスイッチング)

7707型 10 チャンネル&デジタル I/O スイッチカード

チャンネル数 : 10 (2極)、すべてのチャンネルで4極可能

1-10ch アナログ入力

11-14ch デジタル I/O

コネクタタイプ :11-14ch 50 ピン D-Sub コネクタ

1-10ch 25 ピン D-Sub コネクタ

最大入力レベル : 150VDC または 150Vrms (212V ピーク)、

1A スイッチ、 60W、 125VA

リレー駆動時間 : < 3ms

接 点 寿 命:>105回(最大入力許容レベル)

 $> 10^8$ 回(コールドスイッチング)

接触電位: $<6\,\mu$ V接点抵抗: $<1\,\Omega$ オフセット電流:<100pA

絶縁

チャンネルーグランド間: $>10^{9}$, $<200 \mathrm{pF}$ チャンネル間 : $>10^{9}\,\Omega$ 、 $<100 \mathrm{pF}$

チャンネル間クロストーク (1MHz、50 Ω負荷): <-35dB

挿入損 (50 Ω): 1MHz 以下< 0.1dB

2MHz以下< 3dB

コモンモード電圧: 300VDC または 300Vrms (425V ピーク)

各チャンネルーシャーシ間

デジタル I/O

Vin (L) : < 0.8V (TTL), Vin (H) : < 2V (TTL)

Vout (L) < 0.1V@Iout-100mA、Vout (H): 2.4V@Iout = 1mA

Vout (H) MAX: < 40V 外部オープンドレインプルアップ、

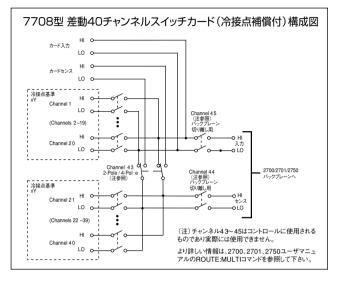
Read/Write スピード: 50/ 秒

7708 型 差動 40 チャンネルスイッチカード (冷接点保証付)

基本仕様は 7702 型と同様

※冷接点保証付で熱電対温度測定が可能

※ CH21、CH22 の電流測定用チャンネルはなし。



7709型6×8マトリックスカード

チャンネル形状 :6 行×8 列マトリックス、2 極コネクタタイプ :列、行 50 ピン D-Sub コネクタ

Daisy-Chain 用 列 25 ピン D-Sub コネクタ

最大入力レベル : 300VDC または 300Vrms (212V ピーク)、

1A スイッチ、 60W、 125VA

リレー駆動時間 : < 3ms

接 点 寿 命 : > 105秒 (最大入力許容レベル)

> 10⁸ 回 (コールドスイッチング)

接触電位: $<3 \mu V$ 接点抵抗: $<1 \Omega$ オフセット電流:<100 pA

紿縁

チャンネルーグランド間: $>10^9 \Omega$ 、<400 pF

チャンネル間 : $>10^{9} \Omega$ 、<200 pF

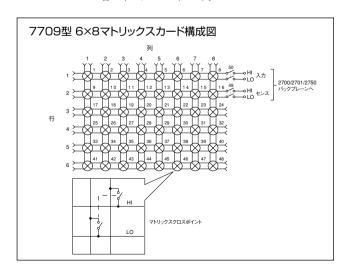
チャンネル間クロストーク (1MHz、50 Ω負荷): <-35dB

挿入損 (50 Ω): 1MHz 以下< 0.35dB

2MHz以下<3dB

コモンモード電圧: 300VDC または 300Vrms (425V ピーク)

各チャンネルーシャーシ間



7710型 ソリッドステート差動 20 チャンネル・スイッチカード

チャンネル数: 20 (2極)、10 (4極) 駆動時間: 0.5ms (100mA負荷)

最大信号レベル: チャンネル間 (1-20) : 60VDC もしくは 42Vrms、

100mA 切替、最大 6W/4.2VA

コモンモード電圧: 300VDC、 もしくは 300Vrms (ターミナルとシャーシ

間の最大値)

接 点 寿 命: $>10^5$ 回(最大入力許容レベル)

> 1010 回 (コールドスイッチング)

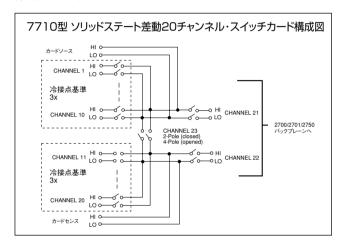
リレー駆動電流:6mA (チャンネル毎、連続)、25mA (最大突入時)

接点抵抗:<50 接触電位:<1 μV オフセット電流:<3nA@23℃

絶縁 ターミナル間: > 10° Ω、 < 100pF

ターミナルーシャーシ間: $>10^{9}$ Ω、<100pF

挿入損 (50 Ω): 100kHz 以下 < 0.5dB、2MHz 以下 < 3dB



7711型 2GHz 50 Ω RF モジュール

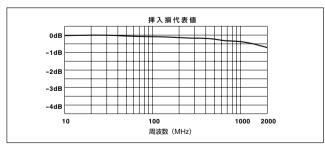
AC 仕様

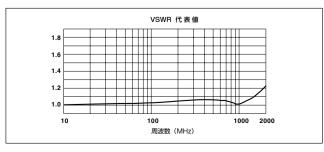
For Z $_{load}$ = Z $_{source}$ = 50 Ω

	< 100MHz	500MHz	1GHz	1.5GHz	2GHz
最大挿入損	< 0.4dB	< 0.6dB	< 1.0dB	< 1.2dB	< 2.0dB
最大 VSWR	< 1.1	< 1.2	< 1.2	< 1.3	< 1.7 ²
チャンネル間最大クロストーク	-85dB	-65dB	-55dB	-45dB	-35dB

¹仕様は終端を 50Ω と仮定

²5×10⁵ 回閉鎖後は0.1VSWR追加





最大信号レベル チャンネル間、またはチャンネルーシャーシ間 (1-8): 30Vrms もしくは 60VDC、0.5A

最大電源:20W

絶縁 マルチオプレクサからマルチプレクサ: $> 1G \Omega$ センターからシールド: $> 1G \Omega$ 、 $< 25 \mathrm{pF}$ チャンネルからチャンネル間: $> 100 \mathrm{M} \Omega$

接 点 寿 命:1×10⁶ (負荷無し)1×10⁵ 標準負荷 (抵抗負荷)

接触電位:6 μ V

接触抵抗: $< 0.5 \Omega$ (初期)、 $< 1 \Omega$ (寿命時)

立ち上がり時間: < 300pS 信 号 遅 延 : 3ns 駆 動 時 間 : < 10ms

7712型 3.5GHz 50 Ω RF モジュール

AC 仕様

For $Z_{load} = Z_{source} = 50 \Omega$

	< 500MHz	1GHz	2.4GHz	3.5GHz
最大挿入損	< 0.5dB	< 0.65dB	< 1.1dB	< 1.3dB
最大 VSWR	< 1.15	< 1.2	< 1.45 ²	< 1.45
チャンネル間最大クロストーク1	-75dB	-70dB	-50dB	-45dB

¹仕様は終端を 50 Ω と仮定

最大信号レベル: チャンネル間、 またはチャンネルーシャーシ間 (1-8): 30Vrms もしくは 60VDC、 0.5A

最大電源:20W

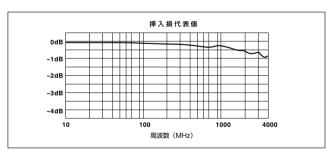
絶縁 マルチオプレクサからマルチプレクサ: > 1G Ω センターからシールド: > 1G Ω 、 < 20pF チャンネルからチャンネル間: > 100M Ω

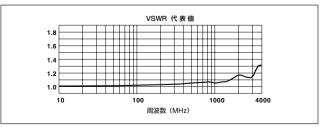
接 点 寿 命:5×10°(負荷無し)1×10°標準負荷(抵抗負荷)

接触電位:12 4 V

接触抵抗:<0.5 \(\Omega\) (初期)、<1 \(\Omega\) (寿命時)

立ち上がり時間: < 200pS 信号遅延:1.5ns 駆動時間: < 10ms





²5×10⁵回閉鎖後は 0.1VSWR 追加

2700 型 多チャンネル DMM 本体仕様

DC電圧:全てのレンジで1000Vの過負荷保護

A/Dの直線性±(読みの2ppm+レンジの1ppm):最大カウント1200000

レンジ	分解能	確度	確度	入力抵抗
		(90日間読みの%十レンジの%)	(1年間読みの%十レンジの%)	
100.0000mV	100nV	0.0025% + 0.0035%	0.0030% + 0.0035%	>10GΩ
1.000000V	$1.0 \mu V$	0.0025% + 0.0007%	0.0030% + 0.0007%	$>$ 10G Ω
10.00000V	$10 \mu V$	0.0020% + 0.0005%	0.0030% + 0.0005%	$>$ 10G Ω
100.0000V	$100 \mu V$	0.0035% + 0.0009%	0.0045% + 0.0009%	$10M\Omega$
1000.000V	1.0mV	0.0035% + 0.0009%	0.0050% + 0.0009%	$10M\Omega$

熱電対:ITS90に基づき変換、内部、外部もしくはシミュレートされた冷接点補 償回路、オープンT/Cチェック、プローブ誤差は除く

タイプ	レンジ	確度	確度
		(1年間土リファレンスジャンクションとの比較)	(内部冷接点使用時)
J	-200~+ 760°C	±0.2℃ (全てのレンジに対して)	±1.0℃
K	-200~+ 1372℃	±0.2℃ (全てのレンジに対して)	±1.0℃
N	-200~+ 1300℃	±0.2℃ (全てのレンジに対して)	±1.0℃
T	-200~+ 400℃	±0.2℃ (全てのレンジに対して)	±1.0℃
E	-200~+ 1000℃	±0.2℃ (全てのレンジに対して)	±1.0℃
R	0~+ 1768℃	±0.6℃ (全てのレンジに対して)	±1.8℃
S	0~+ 1768℃	±0.6℃ (全てのレンジに対して)	±1.8℃
В	+350~+ 1820℃	±0.6℃ (全てのレンジに対して)	±1.8℃

抵抗:2線式もしくは4線式、オフセット補償の選択可

ソース/センス入力保護 10001/3501

/ // L//	ハンコルロ	100001		
レンジ	分解能	確度	確度	試験電流
		(90日間読みの%十レンジの%)	(1年間)	
100.0000Ω	$100 \mu \Omega$	0.0060% + 0.0016%	0.0100%+0.0016%	1mA
$1.0000000 \mathrm{k}\Omega$	$1.0 \mathrm{m}\Omega$	0.0060% + 0.0006%	0.0100% + 0.0006%	1mA
$10.00000 \mathrm{k}\Omega$	$10 \text{m}\Omega$	0.0060% + 0.0006%	0.0100% + 0.0006%	$100 \mu A$
100.0000 k Ω	$100 \mathrm{m}\Omega$	0.0060% + 0.0010%	0.0100% + 0.0010%	$10 \mu A$
$1.000000M\Omega$	1.0Ω	0.0060% + 0.0010%	0.0100% + 0.0010%	$10 \mu A$
$10.00000M\Omega$	10Ω	0.0200% + 0.0010%	0.0400% + 0.0010%	$0.7 \mu A$
$100.0000 \mathrm{M}\Omega$	100Ω	0.2000% + 0.0035%	0.2000% + 0.0030%	$0.7 \mu A$

導通: しきい値は、 1Ω から 1000Ω まで、 1Ω 分解能で設定可

レンジ	分解能	確度(90日間読みの%+レンジの%)	確度(1年)	試験電流
1.000kO	100m O	0.0100% ±0.0100%	0.0100%+0.0100%	1mA

RTD・D100、P100、PT385、PT3916もしくはユーザー定義 (プローブ誤差は除く)

レンジ	分解能	確度 (1年間)	
-200~±630°C	0.01℃	±0.06℃	

サーミスタ: 2.2K、5K、10K (プローブ誤差は除く)

レンジ	分解能	確度 (1年間)
-80~+150°C	0.01℃	±0.08℃

DC電流:入力保護250V、3Aヒューズ、シャント抵抗内蔵

レンジ	分解能	確度	確度	電圧降下
		(90日間読みの%十レンジの%)	(1年間)	
20.00000mA	10nA	0.03% + 0.008%	0.05% + 0.008%	<0.2V
100.0000mA	100nA	0.03% + 0.080%	0.05% + 0.080%	<0.1V
1.000000A	$1 \mu A$	0.05% + 0.008%	0.08% + 0.008%	<0.2V
3.000000A	$10 \mu A$	0.12% + 0.004%	0.18% + 0.004%	<1.5V

AC電圧: (真のRMS:5:1最大クレストファクタはフルスケールで5)

レンジ	分解能	周波数レンジ	催度(1年間読みの%+レンジの%)	
100mV	$0.1 \mu V$	3Hz~10Hz	0.35% + 0.03%	
to	to	$10 \text{Hz} \sim 20 \text{KHz}$	0.06% + 0.03%	
750V	1mV	20KHz~50KHz	0.12% + 0.05%	
		50KHz~100KHz	0.6% + 0.08%	
		100KHz~300KHz	4.0% + 0.5%	

周波数-周期:ゲート時間10ms、100ms、1sを選択可

レンジ	周波数レンジ	周期レンジ	確度(1年間読みの%十レンジの%)
100mV	3Hz	333msec	0.01%+0.333ppm (1.0sec)
to	to	to	0.01%+3.33ppm (0.1sec)
750V	500 KHz	$2 \mu \text{sec}$	0.01% + 33.3 ppm (0.01sec)

AC電流: (真のRMS:5:1 最大クレストファクタはフルスケールで5)

レンジ	分解能	校正サイクル	3Hz~10Hz	10Hz~5KHz
1A	$1 \mu A$	90日/1年	0.30% + 0.04%	0.10%+0.04%
3A	$10 \mu A$	90日/1年	0.35% + 0.06%	0.15% + 0.06%

システムの特長

スキャンチャンネル :最大50ch、差動入力

トリガソース :外部デジタル入力、フロントパネルのキーパット、チャンネル モニタ、インターパルタイマ、GPIB/RS-232C、トリガリンク、

Immediate

スキャンカウント :1から50,000まで、もしくは連続動作

スキャン間隔 :0s から99時間まで設定、1msのステップサイズ

チャンネルディレイ : 1チャンネル毎に0sから9999999 で、1msのステップサイズ コンフィギュレーション : 1チャンネル毎に測定ファンクションの設定、演算、リミットを 指定

電源不良の回復 :スキャン・シーケンスの回復、コンフィギュレーションとストアさ

れたデータの保存

電源投入時のメモリ :4つのユーザーコンフィギュレーションをラベルをつけて保存

リアルタイムクロック:読み値にタイムスタンプを行うとき使用

データ・ストレージ :55,000の不揮発性データメモリ、タイムスタンプ付最小値/最大値/平均/標準偏差をストア

アラームリミット :1チャンネル毎に2つのHiと2つのLoのリミットを指定できる 極性の選択可能

デジタル入力 :2つのTTLレベル信号の入力ー外部トリガとインターロック

デジタル出力 :4つのTTLレベル信号の出力、極性の選択可能

Hi/Loリミットコンフィギュレーション

マスターアラーム :Hi/Loリミットを超えたとき、1TTLレベル出力がトグルを行う

フロントパネルロック:ソフトウェアにより可能 コミュニケーション :IEEE-488.2、RS-232 1チャンネル毎の演算:Mx+b、%

マルチ・チャンネルの演算: レシオ、平均 分解能 :61/2桁、20%のオーバレンジ、IEEE-488を介して28-bitの読

取り可能

一般インフォメーション

電源 :100V/120V/320V/240V ±10% ライン周波数:45Hz-66Hz、360Hz-400Hz

動作環境 :0℃~50℃

大きさ :69mm×213mm×370mm (H×W×D) 保証 :メインフレームは3年間、スイッチングカー

保証 :メインフレームは3年間、スイッチングカードは1年間 安全性 :European Union Directive適合 73/23/EEC、EN61010-1、CAT 1

EMC : European Union Directive適合 89/336EEC、E61326-1

仕様は、断りなく変わることがあります。

Specifications are subject to change without notice.

All Keithley trademarks and trade names are the property of Keithley Instruments, Inc. All other trademarks and trade names are the property of their respective companies.

KEITHLEY

ケースレーインスツルメンツ株式会社 本 社: 〒105-0022 東京都港区海岸1-11-1 ニューピア竹芝ノースタワー13F TEL: 03-5733-7555 FAX: 03-5733-7556

大阪オフィス: 〒540-6107 大阪市中央区城見2-1-61 ツイン21 MIDタワー7F TEL: 06-6946-7790 FAX: 06-6946-7791

Web site: www.keithley.jp . Email: info.jp@keithley.com

 $\text{Keithley Instruments, Inc} \qquad \qquad 28775 \; \text{Aurora Road} \; \cdot \; \text{Cleveland, Ohio} \; \; 44139 \; \cdot \; 440\text{-}248\text{-}0400 \; \cdot \; \text{Fax:} \; 440\text{-}248\text{-}6168$

1-888-KEITHLEY (534-8453) · www.keithley.com